級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 6 級

第7巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

読 谷 買 走 近 通

問題にじっくり取り組む

本文 34ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

6きゅう 7かん たんい1 A

なまえ

/ 15

1. 教科書の詩(し)を 音(おん) [ ](どく) する
2. おじは古い切手の 売(ばい) [ ](ばい) をする
3. 毎日 [ ](きん) 所(じょ) の公園で遊(あそ)ぶ
4. 字の [ ](よ) み 方(かた) を調(しら)べる
5. 母と [ ](か) い 物(もの) に出かける
6. 弟は 最(さい) [ ](きん) ピアノを習(なら)っている
7. [ ] つり橋(ばし)で深(ふか)い 谷 をわたる
8. [ ] ゴールに向(む)かって 走 る
9. [ ] 毎朝パン屋(や)の前を 通 る
10. [ ] つなひきでみんなの 力 を合(あ)わせる
11. [ ] 運動会(うんどう)の 競 走 で一番になる
12. [ ] 駅(えき)前の道は 交 通 が多い
13. [ ] はりのあなに糸を 通 す
14. [ ] 人 力 車 に乗(の)って町を見て回(まわ)る
15. [ ] 山を流(なが)れる 谷 川 の水は冷(つめ)たい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. お正月のある □月(いちがつ)は寒(さむ)い
3. 朝の □書(どくしょ)の時間に絵本を開(ひら)く
4. 兄はこのまんがを愛(あい)□(どく)している
5. 家の □手(かて)が見つかる
6. □い出(だ)しに行く
7. 駅(えき)の付(ふ)□(きん)でかぎを落(お)とした
8. 父が □海(かい)で魚をつる
9. 毎日歩いて学校に通う □
10. ぞうは力がとても強(つよ)い □
11. しっかり勉強(べんきょう)して学力をのばす □
12. 高い山から谷間の村を見下ろす □
13. 山のふもとから谷風がふいてくる □
14. うっかり友達(だち)の秘密(ひみつ)を口走る □
15. 合図の笛(ふえ)でみんなが走り出す □
16. 信号(しんごう)は交通の安全(あんぜん)を守(まも)る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 山と山の□間(たにま)に小さな村がある
2. 運動会の競(きょう)□(そう)で一番になる
3. 駅(えき)前の道は交(こう)□(つう)が多い
4. すもうの□士(りきし)がしこをふむ
5. うちの父(ちち)は□持(ちから)ちだ
6. 点線で□折(たに)りにする
7. とび箱(ばこ)の前で助(じょ)□(そう)をつける
8. 兄はバスで□学(つう)(がく)している
9. 図書館(かん)で好(す)きな本を読む
10. パン屋(や)で朝ごはんのパンを買う
11. ぼくの家は駅(えき)に近い
12. おやつのクッキーを一つずつくばる
13. 教科書の詩(し)を音読する
14. おじは古い切手の売買をする
15. 毎日近所の公園で遊(あそ)ぶ
16. 入学したばかりの一年生が校庭(てい)にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい1 B-2

なまえ

/ 14

1. 毎朝走って 体(たい) □(りょく) をつける
2. ゴールまで 全(ぜん) □(りょく) で走(はし)る
3. 夏休みに □(たに) 川(がわ) で水遊(あそ)びをする
4. 昼の □(たに) 風(かぜ) が山の上へふく
5. 工事(じ)中のため □(つう) 行(こう) できない
6. 外国の友達(だち)と 文(ぶん) □(つう) する
7. カレンダーをめくると六月 □ 一日 だった
8. 雨がふって 一日 中 外(そと)で遊(あそ)べない □
9. 毎日の宿題(しゅくだい)で 音読 をする □
10. 秋は 読書 にぴったりの季節(きせつ)だ □
11. インターネットで品物(しなもの)の 売買 をする □
12. おこづかいで新しいノートを 買う □
13. 港(みなと)の市場で 近海 の魚を買う □
14. 家の 近く に大きな公園がある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい2 A

なまえ

/ 16

1. 今(こん)□(しゅう)の給食(きゅう)当番はぼくだ
2. □(えん)足(そく)のおやつを買いに行く
3. 子犬と□(の)原(はら)をかけ回る
4. カーテンを□(さ)右(ゆう)にひらく
5. ぼくは□(ひだり)手(て)で字を書(か)く
6. 来(らい)□(しゅう)はキャンプに行く
7. 花を見に□(とお)回(まわ)りして帰る
8. 公園で兄と□(や)球(きゅう)をして遊(あそ)ぶ
9. 知らない人に道を聞かれる □
10. 秋になると里の祭(まつ)りでおみこしが出る □
11. この川は日本で一番長い □
12. 公園(こうえん)で犬とボール遊(あそ)びをする □
13. 信号(しんごう)を見て道路をわたる □
14. 千里の道も一歩から □
15. 図工の絵を校長にほめられた □
16. 子犬がミルクを飲(の)む □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 信号(しんごう)を見て □(どう)路(ろ)をわたる
2. 祖父(そ)の 古(ふる)□(さと)は雪国だ
3. 図工の絵を 校(こう)□(ちょう)にほめられた
4. 子(こ)□(いぬ)がボールを追(お)いかける
5. 番(ばん)□(けん)があやしい人にほえる
6. 歯(は)みがきの間は 水(すい)□(どう)を止める
7. 雪がとけて 山(やま)□(ざと)に春が来る
8. おじさんはケーキ屋(や)の 社(しゃ)□(ちょう)だ
9. 今週 から新しい先生が来る □
10. おばあちゃんの家はここから 遠い □
11. 弟と 野原 で四つ葉(ば)のクローバーをさがす □
12. スーパーは駅(えき)の 左 にある □
13. 遠足 のおやつを買いに行く □
14. 公園で兄と 野球 をして遊(あそ)ぶ □
15. ぼうしを 左手 に持(も)って歩(ある)く □
16. 音楽会は 来週 の土曜日だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい3 A

なまえ

/ 18

1. 朝は先生が 校(こう) □(もん) の前に立つ
2. 今年は十一月に 初(はつ) □(ゆき) が降った
3. 部屋(へや)を出るときは □(てん) 気(き) を消(け)す
4. キャベツの葉(は)に 青(あお) □(むし) がいる
5. カブトムシの 幼(よう) □(ちゅう) を育(そだ)てる
6. 兄の高校はサッカーの 名(めい) □(もん) だ
7. 冬が長い □(ゆき) 国(ぐに) でくらす
8. はじめて一人で □(てん) 車(しゃ) に乗(の)る
9. 木と木の 間 にハンモックをつるす
10. 空を見上げると 雲 が風に流(なが)されていく
11. シャンプーをあわ立てて 頭 をあらう
12. おやつに 何 を食べようか
13. テストでは 時間 が足りなかった
14. サルは 人間 によく似(に)ている
15. 山頂(ちょう)から 雲 海 を見下ろす
16. 校長の代(か)わりに 教頭 が来る
17. 大きな木の枝(えだ)が 頭上 に広がる
18. 宿題(しゅくだい)は 何日 までに出すのか

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい3 A-2

なまえ

/ 17

1. 玉(たま)□(むし)の羽(はね)はきらきらしている
2. さくらの枝(えだ)に毛(け)□(むし)がいる
3. 運動(うんどう)会の日は正(せい)□(もん)から入る
4. おじさんは魚料理(りょう)が専(せん)□(もん)だ
5. 新(しん)□(せつ)が朝日にかがやく
6. ころがすと□(ゆき)玉(だま)が大きくなる
7. 友達(だち)の家に□(でん)話(わ)をかける
8. ラジコンに□(でん)池(ち)を二本入れる
9. ゴールが 間 近 に見えてきた □
10. 遠足に 何 人 来るか先生が数える □
11. 弟の名前を 何 回 もよんだ □
12. ゲームをするのは一日一 時 間 までと決(き)めている □
13. ロボットが 人 間 のように話す □
14. たちまち空が 雨 雲 でまっくらになった □
15. 朝早く山に登(のぼ)ると 雲 海 が見えた □
16. ラーメン屋(や)の行列(れつ)の 先 頭 にならぶ □
17. ろう下で 教 頭 に会ってあいさつした □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい3 B

なまえ

/ 17

1. テストでは 時(じ) □(かん) が足りなかった
2. 西の空から 雨(あま) □(ぐも) が近づく
3. 校長の代(か)わりに 教(きょう) □(とう) が来る
4. クラスに □(なん) 人(にん) いるか数える
5. 同じ本を □(なん) 回(かい) も読む
6. サルは 人(にん) □(げん) によく似(に)ている
7. ゴールが □(ま) 近(ちか) に見えてきた
8. 山頂(ちょう)から □(うん) 海(かい) を見下ろす
9. リレーで兄が 先(せん) □(とう) を走る
10. 友達(だち)の家の 門 の前で待(ま)ち合わせる □
11. 夜のうちに 雪 が一メートルもつもった □
12. 暗(くら)くなったので 電気 をつける □
13. あみを持(も)って 虫 をつかまえる □
14. 新雪 が朝日にかがやく □
15. 青虫 がやがてチョウになる □
16. 遠足の日は 正門 の前に集(あつ)まる □
17. 線路(ろ)の上を 電車 が走っていく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 教科書の詩を音□する
2. おじは古い切手の売□をする
3. 毎日□の公園で遊ぶ
4. 今□の給食当番はぼくだ
5. 子犬と□の原をかけ回る
6. 朝は先生が校□の前に立つ
7. 今年は十一月に初□が降った
8. 部屋を出るときは□気を消す
9. カーテンを□右にひらく
10. キャベツの葉に青□がいる
11. つり橋で深い谷をわたる
12. ゴールに向かって走る
13. 毎朝パン屋の前を通る
14. 知らない人に道を聞かれる
15. 秋になると里の祭りでおみこしが出る
16. この川は日本で一番長い
17. 木と木の間にハンモックをつるす
18. 空を見上げると雲が風に流されていく
19. シャンプーをあわ立てて頭をあらう
20. つなひきでみんなの力を合わせる
21. 公園で犬とボール遊びをする
22. おやつに何を食べようか
23. 遠足に何人来るか先生が数える
24. 人力車に乗って町を見て回る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 足(えん)(そく)のおやつを買いに行く
2. 小学校に入って年(いち)(ねん)がたつ
3. お正月のある月(いち)(がつ)は寒(さむ)い
4. ぼくは手(ひだり)(て)で字を書(か)く
5. 日本は車が道(みち)の側(ひだり)(がわ)を走(はし)る
6. 玉(たま)(むし)の羽(はね)はきらきらしている
7. さくらの枝(えだ)に毛(け)(むし)がいる
8. 弟は最(さい)(きん)ピアノを習(なら)っている
9. 駅(えき)の付(ふ)(きん)でかぎを落(お)とした
10. 花を見に回(とお)(まわ)りして帰る
11. 弟の名前を何回もよんだ
12. 宿題(しゅくだい)は何日までに出すのか
13. ぞうは力がとても強(つよ)い
14. しっかり勉強(べんきょう)して学力をのばす
15. 子犬がミルクを飲(の)む
16. かしこい名犬のお話(はなし)を読(よ)む
17. 高い山から谷間の村を見下ろす
18. 山を流(なが)れる谷川の水は冷(つめ)たい
19. うっかり友達(だち)の秘密(ひみつ)を口走る
20. 合図の笛(ふえ)でみんなが走り出す
21. 信号(しんごう)は交通の安全(あんぜん)を守(まも)る
22. 兄は毎週プールに通う
23. 外の水道で手をあらう
24. 学校の帰りに道草を食う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. 山と山の［たに］［ま］に小さな村がある
2. 運動会の競（きょう）［そう］で一番になる
3. 駅前の道は交（こう）［つう］が多い
4. 祖父の古（ふる）［さと］は雪国だ
5. 図工の絵を校（こう）［ちょう］にほめられた
6. テストでは時（じ）［かん］が足りなかった
7. 西の空から雨（あま）［ぐも］が近づく
8. 子（こ）［いぬ］がボールを追いかける
9. クラスに［なん］人（にん）いるか数える
10. ［なに］事（ごと）もなく一日が終わった
11. すもうの［りき］士（し）がしこをふむ
12. 図書館で好きな本を読む
13. パン屋で朝ごはんのパンを買う
14. ぼくの家は駅に近い
15. 今週から新しい先生が来る
16. おばあちゃんの家はここから遠い
17. 弟と野原で四つ葉のクローバーをさがす
18. 友達の家の門の前で待ち合わせる
19. 夜のうちに雪が一メートルもつもった
20. 暗くなったので電気をつける
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. スーパーは駅の左にある
23. あみを持って虫をつかまえる
24. 入学したばかりの一年生が校庭にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 信号(しんごう)を見て □(どう)路(ろ) をわたる
2. 校長の代(か)わりに 教(きょう) □(とう) が来る
3. 毎朝走(まいあさはし)って 体(たい) □(りょく) をつける
4. 同じ本を □(なん) 回(かい) も読む
5. 誕生日(たんじょうび)まであと □(なん) 日(にち) だろう
6. ゴールまで 全(ぜん) □(りょく) で走(はし)る
7. □(ばん)(けん) があやしい人にほえる
8. □(めい)(けん) がどろぼうをつかまえた
9. 夏休みに □(たに) 川(がわ) で水遊(あそ)びをする
10. 昼の □(たに) 風(かぜ) が山の上へふく
11. 兄はバスで □(つう) 学(がく) している
12. 工事(じ)中のため □(つう) 行(こう) できない
13. □ カレンダーをめくると六月 一日 だった
14. □ 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない
15. □ ぼうしを 左手 に持(も)って歩(ある)く
16. □ ころんで 左足 をすりむいた
17. □ 青虫 がやがてチョウになる
18. □ 木の幹(みき)に 玉虫 がとまっている
19. □ 毎日の宿題(しゅくだい)で 音読 をする
20. □ 秋は 読書 にぴったりの季節(きせつ)だ
21. □ インターネットで品物(しなもの)の 売買 をする
22. □ おこづかいで新しいノートを 買う
23. □ 港(みなと)の市場で 近海 の魚を買う
24. □ 家の 近く に大きな公園がある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. 先生はみんなの□色(かお/いろ)を見て回る
2. おばあちゃんの家で□事(しょく/じ)をする
3. おひめ様(さま)が□車(ば/しゃ)に乗(の)る
4. 兄は店で□本(ふる/ほん)を三冊(さつ)買った
5. 父は□書(こ/しょ)を集(あつ)めている
6. 公園のねこたちに新(しん)□(がお)がまじる
7. 今日の給(きゅう)□(しょく)はカレーだ
8. 公園で竹(たけ)□(うま)の練習(れんしゅう)をする
9. まどを開(あ)けるとすずしい風が入ってきた
10. マフラーを首に巻(ま)く
11. 富士(ふじ)山は日本一高い山だ
12. 日曜日は妹と公園で遊(あそ)ぶ
13. テレビで台風の進(す)む道を見る
14. 旅行(りょ)で首都の町を歩く
15. すずしい高原でキャンプする
16. 町が見わたせる高台に立つ
17. 兄はやさしくて妹思いだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい4 A-2

なまえ

/ 17

1. 兄が 中(ちゅう) [こ] の自転車(てんしゃ)を買った
2. 博物館(はくぶつかん)で [こ] 代(だい) の土器(どき)を見る
3. ベランダで 朝(あさ) [がお] のつるがのびる
4. 友達(だちの) 横(よこ) [がお] を絵にかく
5. 父は [しょく] 後(ご) にコーヒーを飲(の)む
6. 母がいそがしい日は 外(がい) [しょく] する
7. お母さんのそばで 子(こ) [うま] がねる
8. 神社(じん)にかけられた 絵(え) [ま] を読む
9. 高まる [ ]
10. 高める [ ]
11. となりの家の 妹さん はピアノが上手だ [ ]
12. 妹 の誕生日(たんじょうび)に絵をかいてあげた [ ]
13. 夏から秋にかけて 台風 がよく来る [ ]
14. 帰り道に 強風 でかさがこわれた [ ]
15. テニスをしたら 手首 が痛(いた)くなった [ ]
16. 水たまりに入って 足首 までぬれた [ ]
17. バスにゆられて 高原 のホテルに着(つ)いた [ ]

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい4 B

なまえ

/ 17

1. テレビで台□の進む道を見る（たい／ふう）
2. うで時計を手□にはめる（て／くび）
3. すずしい□原でキャンプする（こう／げん）
4. 友達の□さんは三才だ（だち／いもうと）
5. 学芸会の劇で□役をする（げき／いもうと／やく）
6. 海沿いの橋は強□で通れない（きょう／ふう）
7. 体育の前に足□を回す（いく／あし／くび）
8. 兄は春から□校に通う（こう／こう）
9. 外から帰ったら手と顔□をあらう
10. お昼に公園でおにぎりを食べる□
11. 北海道で馬に乗ってみた□
12. 百年前に建てられた古い□お寺を見に行く
13. おばあちゃんの家で食事□をする
14. 食う□
15. おひめ様が馬車に乗る□
16. 読み終えたまんがを古本□として売る
17. ジェットコースターをおりた兄の顔色□が青い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい5 A

なまえ

/ 17

1. お祭(まつ)りでもらった 金(きん) [ ](ぎょ) を飼(か)う
2. おばけやしきで 悲(ひ) [ ](めい) を上げる
3. 一年生は [ ](き) 色(いろ) のぼうしをかぶる
4. みんなで 円(えん) [ ](けい) にすわって歌う
5. 妹はいつも 人(にん) [ ](ぎょう) をだいてねる
6. 海に住(す)む 人(にん) [ ](ぎょ) のお話を読む
7. 友達(だち)の考えに 共(きょう) [ ](めい) する
8. ぬり絵の葉(は)を [ ](き) 緑(みどり) でぬる
9. 大空を 鳥 が飛(と)んでいく
10. 初夏(しょ)になると 麦 が金色に実(みの)る
11. 父の 黒い かさを借(か)りる
12. ノートに日記を 書く
13. 森で 野鳥 を観察(かんさつ)する
14. チョークで 黒板 に字を書く
15. 赤ではなく 黒字 で書く
16. たくさんの 図書 がたなにならぶ
17. このうどんは国産(さん)の 小麦 で作られている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 朝早くから 小(こ) □(とり) がさえずる
2. パンは 小(こ) □(むぎ) から作られる
3. チョークで □(こく) 板(ばん) に字を書く
4. ひなが 親(おや) □(どり) からえさをもらう
5. この畑(はたけ)では 大(おお) □(むぎ) を作っている
6. 赤ではなく □(くろ) 字(じ) で書く
7. カラスの羽は □(くろい)
8. ねこが台所(ところ)の 魚 をねらっている □
9. となりの家のニワトリが朝早くから 鳴く □
10. たんぽぽがさいて野原が 黄色 になった □
11. ねん土で丸い 形 を作ってみる □
12. お祭(まつ)りでもらった 金魚 を飼(か)う □
13. 朝の 魚市場 はにぎやかだ □
14. おばけやしきで 悲鳴 を上げる □
15. やかんの笛(ふえ)が 鳴る □
16. 絵の具(ぐ)の 黄土色 で地面(めん)をぬる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい5 B-2

なまえ

/ 16

1. 新しい 図(と) □(しょ) が学校にとどく
2. 夜ねる前に 読(どく) □(しょ) を楽しむ
3. 森で 野(や) □(ちょう) を観察(かんさつ)する
4. 池に 水(みず) □(とり) がうかんでいる
5. 水とうに □(むぎ) 茶(ちゃ) を入れて出かける
6. 北海道の広い □(むぎ) 畑(ばたけ) を見に行く
7. お気に入りの力士(し)に □(くろ) 星(ぼし) がつく
8. 図工で □(くろ) 色(いろ) の絵の具(ぐ)を使(つか)う
9. 自転車(てん)のベルを 鳴らす □
10. 公園の 円形 の花だんに水をやる □
11. おばあさんから古い 人形 をもらった □
12. 水そうの中で赤い 金魚 がすいすい泳(およ)ぐ □
13. 絵本に出てくる 人魚 は海の中でくらしている □
14. 朝七時に目覚(さ)まし時計が 鳴る □
15. イチョウの 黄色い 葉(は)がちる □
16. 道ばたに 黄色い 花がさいている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい6 A

なまえ

/ 16

1. ぼくの家は三□(ちょう)目(め)にある
2. 石けんで□(りょう)手(て)をよくあらう
3. 前のドアからバスに□(じょう)車(しゃ)する
4. □(ちょく)(せん)の道がどこまでも続(つづ)く
5. □(ほう)(ちょう)でキャベツを細かくきざむ
6. なわとびを□(りょう)足(あし)でとぶ
7. 電車の□(じょう)客(きゃく)がホームにおりる
8. ホームの白(はく)□(せん)の内側(がわ)で待(ま)つ
9. 世の中の出来事を毎朝新聞で知る □
10. 駅にわすれた荷物の主をさがす □
11. 兄は理科が得意(とくい)だ □
12. 今は二十一世紀のはじめだ □
13. 地図で世界の国を調べる □
14. パン屋の主人が朝早く起きる □
15. わたしは主に夕食の後で本を読む □
16. 物語(もの)の主人公(しゅ)の心理を考える □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん たんい6 B

なまえ

/ 15

1. 地図で［せ］界（かい）の国を調べる
2. パン屋の［しゅ］人（じん）が朝早く起きる
3. 父が家で［り］科（か）の実験（じっけん）を見せる
4. 当番で金魚の［せ］話（わ）をする
5. この文の［しゅ］語（ご）に線を引く
6. 父が日曜日に料（りょう）［り］を作る
7. ふうとうに住所の 丁目 と番地を正しく書く
8. ゴールした走者が 両手 を高くあげる
9. バスの 乗り場 で行列を作って待つ
10. 大事（じ）なところに赤で 線 を引く
11. 前のドアからバスに 乗車 する
12. バスが駅でお客さんを 乗せる
13. 二丁目 のかどを右にまがると公園がある
14. 大きな川の 両岸 に家がたくさんならぶ
15. 駅（えき）まで 直線 で百メートルある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 教科書の詩を音□する
2. 毎日□の公園で遊ぶ
3. 今□の給食当番はぼくだ
4. 子犬と□原をかけ回る
5. 朝は先生が校□の前に立つ
6. 部屋を出るときは□気を消す
7. 先生はみんなの□色を見て回る
8. おひめ様が□車に乗る
9. お祭りでもらった金□を飼う
10. 一年生は□色のぼうしをかぶる
11. ぼくの家は三□目にある
12. □パン屋で朝ごはんのパンを買う
13. □おばあちゃんの家はここから遠い
14. □夜のうちに雪が一メートルもつもった
15. □お昼に公園でおにぎりを食べる
16. □となりの家のニワトリが朝早くから鳴く
17. □ゴールした走者が両手を高くあげる
18. □おやつのクッキーを一つずつくばる
19. □スーパーは駅の左にある
20. □あみを持って虫をつかまえる
21. □百年前に建てられた古いお寺を見に行く
22. □ねん土で丸い形を作ってみる
23. □大事なところに赤で線を引く
24. □入学したばかりの一年生が校庭にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 前のドアからバスに［　　］車する
2. 包［　　］でキャベツを細かくきざむ
3. 駅前の細い横［　　］を歩く
4. 電車の［　　］客がホームにおりる
5. 弟は最［　　］ピアノを習っている
6. 駅の付［　　］でかぎを落とした
7. 来［　　］はキャンプに行く
8. 夏休みまであと一［　　］間だ
9. ［　　］カレンダーをめくると六月一日だった
10. ［　　］雨がふって一日中外で遊べない
11. ［　　］大きな川の両岸に家がたくさんならぶ
12. ［　　］大きな水たまりを両足でとびこえる
13. ［　　］読み終えたまんがを古本として売る
14. ［　　］年に一度は父の古里に帰る
15. ［　　］二つの道が左右に分かれる
16. ［　　］ぼうしを左手に持って歩く
17. ［　　］公園の円形の花だんに水をやる
18. ［　　］先生が黒板に図形をかく
19. ［　　］駅まで直線で百メートルある
20. ［　　］太陽の光線がまぶしい
21. ［　　］青虫がやがてチョウになる
22. ［　　］木の幹に玉虫がとまっている
23. ［　　］インターネットで品物の売買をする
24. ［　　］おこづかいで新しいノートを買う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん ふりかえり6Ｂ

なまえ

/ 24

1. 運動会(うんどう)の 競(きょう) □(そう) で一番になる
2. 祖父(そ)の 古(ふる) □(さと) は雪国だ
3. 西の空から 雨(あま) □(ぐも) が近づく
4. うで時計を 手(て) □(くび) にはめる
5. パンは 小(こ) □(むぎ) から作られる
6. パン屋の □(しゅ) 人(じん) が朝早く起きる
7. 子(こ) □(いぬ) がボールを追(お)いかける
8. クラスに □(なん) 人(にん) いるか数える
9. 友達(だち)の □(いもうと) さん は三才だ
10. 新しい 図(と) □(しょ) が学校にとどく
11. 学年のげきで □(しゅ) 役(やく) をえんじる
12. □ つり橋(ばし)で深(ふか)い 谷 をわたる
13. □ 毎朝パン屋(や)の前を 通る
14. □ 知らない人に 道 を聞かれる
15. □ この川は日本で一番 長い
16. □ 木と木の 間 にハンモックをつるす
17. □ シャンプーをあわ立てて 頭 をあらう
18. □ まどを開(あ)けるとすずしい 風 が入ってきた
19. □ 富士山(ふじ)は日本一 高い 山だ
20. □ 大空を 鳥 が飛(と)んでいく
21. □ 父の 黒い かさを借(か)りる
22. □ 世 の中の出来事を毎朝新聞で知る
23. □ 兄は 理科 が得意(とくい)だ
24. □ 昔話でおじいさんがゆめで あの世 へ行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 毎朝(まいあさ)走って 体(たい)□(りょく) をつける
2. この文の □(しゅ) 語(ご) に線を引く
3. 日本人の □(しゅ) 食(しょく) はお米だ
4. 同じ本を □(なん) 回(かい) も読む
5. 誕生(たん)日まであと □(なん) 日(にち) だろう
6. ゴールまで 全(ぜん)□(りょく) で走(はし)る
7. 学芸(げい)会の劇(げき)で □(いもうと) 役(やく) をする
8. 夜ねる前に 読(どく)□(しょ) を楽しむ
9. 算数の 教(きょう)科(か)□(しょ) を開(ひら)く
10. 番(ばん)□(けん) があやしい人にほえる
11. 名(めい)□(けん) がどろぼうをつかまえた
12. 雪がとけて 山(やま)□(ざと) に春が来る
13. 千(せん)□(り) の道も一歩から
14. 世界一 高い山にいつか登りたい □
15. わかい王様が 世直し をちかう □
16. 父はこの町の 地理 にくわしい □
17. 高い山から 谷間 の村を見下ろす □
18. 山を流(なが)れる 谷川 の水は冷(つめ)たい □
19. 信号(しんごう)は 交通 の安全(あんぜん)を守(まも)る □
20. 兄は毎週プールに 通う □
21. 外の 水道 で手をあらう □
22. この坂(さか)を上るのが駅(えき)への 近道 だ □
23. 今年の春に新しい 校長 が来た □
24. 父はサッカークラブの 会長 をしている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 48

1 読

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 谷

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 買

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 走

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 近

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 通

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 週

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 道

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 遠

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 里

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 野

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 長

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 48

1 門

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 間

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 雪

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 雲

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 電

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 頭

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 顔

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 風

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 食

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 首

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 馬

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 高

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん かん字のしくみ 3

なまえ

/ 44

1 魚

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 鳥

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 鳴

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 麦

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 黄

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 黒

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 丁

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 世

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 両

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 主

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 乗

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 反対の意味や対になる二字
- イ 意味の近い二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

左右　温暖　急行　読書

1. 読書 □
2. 谷風 □
3. 売買 □
4. 競走 □
5. 最近 □
6. 通学 □
7. 来週 □
8. 道路 □
9. 遠近 □
10. 山里 □
11. 平野 □
12. 校長 □
13. 開門 □
14. 週間 □
15. 雪国 □
16. 雪雲 □
17. 停電 □
18. 頭上 □
19. 横顔 □
20. 強風 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん おんとくん

なまえ

/ 22

ふりがなを読み、一字ずつ音読みか訓読みかを確かめて、組み合わせの記号を書きましょう。

ア 音と音
イ 音と訓
ウ 訓と訓
エ 訓と音

1. 読書（どくしょ） □
2. 谷間（たにま） □
3. 売買（ばいばい） □
4. 走者（そうしゃ） □
5. 近海（きんかい） □
6. 通学（つうがく） □
7. 週間（しゅうかん） □
8. 近道（ちかみち） □
9. 遠出（とおで） □
10. 山里（やまざと） □
11. 野原（のはら） □
12. 成長（せいちょう） □
13. 正門（せいもん） □
14. 雪玉（ゆきだま） □
15. 雨雲（あまぐも） □
16. 電池（でんち） □
17. 頭上（ずじょう） □
18. 新顔（しんがお） □
19. 北風（きたかぜ） □
20. 給食（きゅうしょく） □
21. 手首（てくび） □
22. 絵馬（えま） □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 売主 — □主

2 対 下車 — □車

3 対 内容 — □式

4 対 直接 — □接

5 対 光明 — 暗□

6 対 右側 — □側

かい・かん・けい・こく・じょう・ひだり

7 対 書面 — 口□

8 対 安価 — □価

9 対 新語 — □語

10 対 短編 — □編

11 類 永久 — 永□

12 類 屋外 — □外

13 類 総理 — □相

14 類 父母 — □親

えん・こ・こう・しゅ・ちょう・とう・や・りょう

15 類 周辺 — 付□

16 類 景観 — □景

17 類 現代 — 当□

18 類 出発 — □出

19 類 賛同 — 共□

20 類 慣例 — □例

21 類 器具 — □具

22 類 効能 — 効□

かど・きん・せい・つう・どう・ふう・めい・りょく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん さんじのじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 徒□ ソウ
2. 親□ キン
3. 共□ ツウ
4. 今□ シュウ
5. 茶□ ドウ
6. □心力 エン
7. 千□眼 リ
8. 外□手 ヤ

9. □形 チョウ
10. 外□ モン
11. 大広□ マ
12. 合□ ユキ
13. 風□ ウン
14. □話口 デン
15. 前□葉 トウ
16. 似□ ガオ

17. □生活 ショク
18. 前□相 シュ
19. 下□評 バ
20. 最□級 コウ
21. 熱帯□ ギョ
22. 七面□ チョウ
23. 小□粉 ムギ
24. □曜石 コク

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字になおして、□に書きなさい。

1. 三キロのコースを 完(かん) □(ソウ) した
2. □(ソウ) 原(げん) でねころんで空を見る
3. 駅(えき)の 付(ふ) □(キン) でかぎを落(お)とした
4. □(キン) 曜(よう) 日(び) にプールがある
5. □(シュウ) 分(ぶん) の日は学校が休みだ
6. □(シュウ) 末(まつ) は家族(ぞく)で山へ出かける
7. 弟と 鉄(てつ) □(ドウ) の博物館(はくぶつかん)へ行く
8. 兄と 共(きょう) □(ドウ) で本だなを作る
9. 千(せん) □(エン) 札(さつ)でおつりをもらう
10. □(エン) 足(そく) のおやつを買いに行く
11. 公園で兄と □(ヤ) 球(きゅう) をして遊(あそ)ぶ
12. 今(こん) □(ヤ) は月がとてもきれいだ
13. ひまわりがぐんぐん 成(せい) □(チョウ) する
14. ぼくの家は三 □(チョウ) 目(め) にある
15. 動物園(どうぶつ)の 開(かい) □(モン) を待(ま)つ
16. 天(てん) □(モン) クラブで星(ほし)を見る
17. サルは 人(にん) □(ゲン) によく似(に)ている
18. 本で読んだ 名(めい) □(ゲン) をノートに書く
19. もらった本を 大(たい) □(セツ) にする
20. 新(しん) □(セツ) が朝日にかがやく
21. 友達(だち)の家に □(デン) 話(わ) をかける
22. 水(すい) □(デン) にカエルの声(こえ)がひびく
23. おばが □(トウ) 京(きょう) から会いに来る
24. 夏はすいかが 店(てん) □(トウ) にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

6きゅう 7かん おなじくんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字になおして、□に書きなさい。

1. はりのあなに糸を□す（トオ）
2. 花のつぼみが□日でひらいた（トオ）
3. ぬり絵の葉を□緑でぬる（キ）
4. 白□のはこにおもちゃを入れる（キ）
5. □の中の役に立つ（ヨ）
6. □年前に妹が生まれた（ヨ）
7. あせをかいたので□着をかえる（シタ）
8. 小さいころから音楽に□しむ（シタ）
9. 計算の答えがぴったり□う（ア）
10. 三年ぶりにいとこと□う（ア）
11. □空に白い雲がうかぶ（オオ）
12. 今日は宿題が□い（オオ）
13. ふり向くと□ろに犬がいた（ウシ）
14. 子□がよろよろと立ち上がる（ウシ）
15. 地図の見□を習う（カタ）
16. 旅行の思い出を家族に□る（カタ）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10